

'14	社	1
中		8

〔注〕 答えはすべて、解答用紙の定められたところに記入しなさい。

1 つぎの文を読んで、あとの1から7までの各問いに答えなさい。

第一次世界大戦がはじまってから今年で100年になります。この間、日本の社会は少しずつ、時には急激に変化してきました。その要因はさまざまありますが、二つの世界大戦がとて大きな影響をあたえたことはまちがいありません。この100年間の変化を四つの時期に分けて見ていくことにしましょう。

〈年表1〉1914～1945の主なできごと				〈年表2〉1946～2013の主なできごと			
1914	第一次世界大戦がはじまる	①	}	1946	日本国憲法が公布される	③	}
1918	米騒動 <small>そうどう</small> がおこる			1951	サンフランシスコ平和条約が調印される		
1923	関東大震災 <small>だいいんさい</small> がおこる			1956	日本が（ B ）に加盟する		
1925	普通選挙法 <small>ふつう</small> が公布される			1967	四大公害裁判がはじまる		
1929	世界恐慌 <small>きょうこう</small> がおこる			1972	沖縄 <small>おきなわ</small> が返還 <small>へんかん</small> される		
1931	満州事変 <small>まんしゅうじへん</small> がおこる	②	}	1973	第一次オイルショックがおこる	④	}
1933	日本が（ A ）を脱退 <small>だつたい</small> する			1985	男女雇用機会均等法が成立する		
1937	日中戦争がはじまる			1992	P K O協力法が成立する		
1941	アジア・太平洋戦争がはじまる			1995	阪神・淡路大震災 <small>はんしん あわじ</small> がおこる		
1945	ポツダム宣言 <small>じゅだく</small> を受諾する			2011	東日本大震災がおこる		

①(1914～29)は第一次世界大戦の影響をつよく受けた時代でした。第一次世界大戦のあいだ、日本の貿易は黒字になりました。財閥は銀行業を中心に、鉱山・海運・造船などさまざまな事業をおこない、産業の発展をリードしました。大規模な水力発電所が建設され、都市部や工場での電気の普及が進みました。第一次世界大戦による経済成長は、大都市への人口集中をもたらしました。この時期、都市周辺では鉄道会社によって私鉄の建設と住宅地の開発が進みます。また、第一次世界大戦は、「空の時代」がやってきたことを印象づけ、映画やマンガなどをはじめとした大衆文化にも大きな影響をあたえました。子どもたちにとっても、航空機はかっこいいおもちゃとして登場しました。このころの子どもは、ふだんはかすり模様やしま模様の木綿の着物で過ごすことが多く、洋服はとくべつな日の晴れ着でした。この時期には、普通選挙制をもとめる運動が、労働組織などを中心に大きく盛りあがりました。しかし普通選挙の対象は、帝国本国に住む男性だけでした。女性参政権については、法案として衆議院に提出されました。

②(1929～45)は二度目の世界大戦を経験した時代でした。世界恐慌の影響で日本の景気は急激に悪化し、多くの企業が倒産したため、都市には失業者があふれました。また、農産物の値段も下がり、農家の収入が大きくへりました。苦しい生活からぬけだす解決策として、満州を占領することが主張され、満州事変がおこされました。これをきっかけに、日本は大陸への進出をつよめ、さらに多くの人びとが日本から移住しました。1934年に登場した特急アジア号は、満州の主な都市を時速120kmでむすびました。釜山で列車に乗れば、シベリア鉄道に乗りついで、ヨーロッパまで列車で行ける時代がやってきました。しかしながら、1930年代は、共産主義の他、個人の自由を尊重する言論や思想に対してまでも、つよい圧迫が加えられるようになった時代でもありました。中国との全面戦争がはじまると、政府は、戦争のために物資や労働力などを自由に動員できるしくみをつくり、国民に戦争へ協力する意識を高めさせる運動を進めました。節約や貯蓄が呼びかけられ、町ぐるみ、村ぐるみで戦争を支える体制がつくられました。日中戦争では、日本軍による中国への爆撃がくりかえしおこなわれました。（ A ）では、これに対する非難決議が可決されています。人びとの生活や多くの命を犠牲としながら続けられたこの戦争は、1945年に終わりました。

③(1945～73)は敗戦ののち、民主化と急速な経済成長が進んだ時代でした。1945年12月、女性の参政権が認められるようになりましたが、その一方で、在日朝鮮人・在日台湾人の参政権は停止されました。翌年には、日本国憲法が公布され

' 14	2
中	8

ました。その後、サンフランシスコ平和条約にもとづいて、1952年に日本本土は連合国の占領から解放されました。しかし、アメリカ軍が直接支配していた沖縄は独立がみとめられず、日本国憲法や日本本土の法律も適用されませんでした。独立後、日本は急速に経済が発展し、高度成長期を迎えました。日本本土では、多くの人が電化製品やマイホームを手にいれ、中流意識が広がっていきました。東京オリンピック開催が決まると、来日する選手団などのために、羽田空港の拡充や、東京モノレール、東海道新幹線、首都高速道路の建設が進められました。一方、1965年にアメリカが北ベトナム爆撃（北爆）をはじめると、沖縄の基地からアメリカ軍の爆撃機が出撃しました。

④(1973～2013)は国際化・グローバル化が進む時代です。第一次オイルショック後、日本の各企業は経営のあり方を見直し、輸出を増やしました。日本から欧米へ大量の輸出品が押しよせたことで、特に日米間の経済的な対立が深刻になりました。国内では、1980年代なかばから東京の地価や企業の株価が上がって好景気が続きました。このバブル景気は1991年に終わりをつげます。1990年代以降、不況下で日本企業はグローバル化をいっそう進め、政府による規制の緩和もおこなわれていきます。各企業は、社員の給料を下げたり、給料を働きに応じて決めたり、非正規労働を増やしたりするようになりました。1999年、男女共同参画社会基本法が定められましたが、日本の社会における女性の働く環境は依然として整っていません。1990年代終わりから2000年代にかけて、男性・女性を問わず非正規労働が増え、生活水準における格差が広がっています。

2011年3月11日は、100年前の第一次世界大戦や、69年前の第二次世界大戦の終結と同じように、日本の社会に大きな変化をもたらす、新たな時代の区切りとなるはずです。これからどのような社会をつくっていくべきでしょうか。1995年の阪神・淡路大震災後の神戸では、たくさんの人がボランティアとしてやってきたことが、大きな特徴でした。人と人をつなぐ試みが手さぐりでおこなわれてきました。このような試みは東日本大震災後の今も続けられていかなければなりません。人びとの生活はどのように変化していくのでしょうか。100年という単位で歴史をふりかえり、現在そして未来を長い目で見つめながら、考えていかなければならないでしょう。

(参考：『Jr. 日本の歴史』⑥・⑦小学館2011年発行)

1 日本の普通選挙制度の歴史に関連してのべた文として正しいものを、つぎのアからオまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 戦前の普通選挙法によって衆参両議院議員の選挙権があたえられたのは、25歳以上の男性だった。
- イ 戦前の普通選挙法では、本国日本に住む台湾と朝鮮の男性にも選挙権があたえられていた。
- ウ 戦前の普通選挙法が定められたころ、女性参政権を求める運動もおこなわれたが、議会では取り上げられなかった。
- エ 戦後の普通選挙法改正によって女性にも選挙権と被選挙権があたえられることとなり、戦後初の衆議院議員総選挙では女性国会議員も誕生した。
- オ サンフランシスコ平和条約が発効すると、沖縄の人びとにも国政への参政権が認められることとなった。

2 つぎのアからカは満州事変からポツダム宣言を受諾するまでのできごとについてのべた文である。時代の古い順に並べかえ、1番目、3番目、5番目にあたる記号をそれぞれ書きなさい。

- ア アメリカが沖縄本島に上陸し、民間人をまきこんだはげしい地上戦がおこなわれた。
- イ ドイツがポーランドにせめこんだことをきっかけに、第二次世界大戦がはじまった。
- ウ 犬養毅首相が暗殺され、議会で多数を占めた政党中心に内閣をつくることがなくなった。
- エ 日本軍はマレー半島に上陸する一方、ハワイの真珠湾に奇襲攻撃をおこなった。
- オ 日中戦争のはじまった翌年に、日本では国民や物資のすべてを統制できる権限を政府にあたえる法律ができた。
- カ アメリカ軍の航空機が日本の都市への本格的な爆撃をはじめた。

' 14	3
中	社 _____ 8

3 (A)、(B)にあてはまる語句を考え、その語句に関連してのべた文として正しいものを、つぎのアからオまでのの中から二つ選び、その記号を書きなさい。

- ア (A)は第一次世界大戦ののち、平和維持をめぐす目的で設立された。
- イ 日本の脱退ののち、非加盟国となった日本の行動が (A)で議事にのぼることはなくなった。
- ウ (B)は、飢えや病気で困っている人に食料や薬品を送ったり、民間の組織と協力して地雷を取りのぞく作業をしたりするなど、さまざまな活動をおこなっている。
- エ 日本は (A)の理事会と (B)の安全保障理事会のそれぞれで常任理事国を経験している。
- オ (B)の平和維持活動にもとづいて、日本はイラク戦争中に自衛隊を派遣した。

4 つぎのアからオは日本国憲法公布から第一次オイルショックまでのできごとについてのべた文である。時代の古い順に並べかえ、2番目、4番目にあたる記号をそれぞれ書きなさい。

- ア 日ソ共同宣言が調印され、日本とソ連との国交が回復した。
- イ 朝鮮戦争がはじまり、警察予備隊がつくられた。
- ウ 日米安全保障条約が結ばれ、アメリカ軍がつづけて日本にとどまることになった。
- エ 住民の健康被害に対する企業側の過失責任を認める、新潟水俣病一次訴訟の判決が下された。
- オ 世界の94か国、5000人以上の選手が参加する、オリンピック東京大会が開かれた。

5 阪神・淡路大震災のおこった年から現在までにおこったできごとについてのべた文として正しくないものを、つぎのアからカまでのの中からすべて選び、その記号を書きなさい。

- ア アジア初のサッカーワールドカップ大会を、日本と韓国が共同で開催した。
- イ バブル景気が崩壊し、不況の時代に突入した。
- ウ 男女共同参画社会基本法などが制定されたことで、男女の働く環境や賃金の差はほとんどなくなった。
- エ 民主党を中心とする連立内閣が成立し、自民党はその結成以来はじめて野党となった。
- オ 沖縄での基地反対運動の高まりを受けて、普天間基地の返還をめぐすことが日米間で合意された。
- カ 東日本大震災からの復興事業が進められているが、今なお仮設住宅で生活する人びとがいる。

6 この100年の鉄道や航空機の歴史に関連してのべた文として正しいものを、つぎのアからカまでのの中から二つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 西洋の技術を導入して新橋と横浜をむすぶ鉄道が開通した。
- イ 満州事変がおこるまでは、特急アジア号などを利用して朝鮮半島からヨーロッパへ鉄道だけで行くことができた。
- ウ 第二次世界大戦で航空機が戦争にはじめて使われるようになり、各国はより高性能な航空機の開発を競った。
- エ 戦後、航空機のジェット化が進み、旅客機のスピードと快適性が重視されるようになった。
- オ 東京オリンピックの開催をきっかけに東海道新幹線と東北新幹線が開通した。
- カ ベトナム戦争中、アメリカ軍の爆撃機が沖縄の基地から出撃していた。

7 〈年表1〉〈年表2〉の①から④までのそれぞれの時期にあてはまる、人びとの生活に関連してのべた文を、つぎのアからクまでのの中から二つずつ選び、その記号を書きなさい。

- ア 配給が不足していたため、人びとは駅前の闇市などを利用して必要な物を手に入れていた。
- イ 工場では蒸気機関にかわって電動機が、都市部の家庭では電灯が普及するようになった。
- ウ 貧困が広がる中、人びとのつなぎ直しを進めるボランティアやNPOの活動がおこなわれるようになった。
- エ 都市部の小学生たちが、親もとをはなれて農村などに集団疎開して生活するようになった。
- オ 自由な服装や洋服姿が批判されるようになり、国民服やもんぺ姿が広まった。

' 14	社	4
中		8

- カ 電気冷蔵庫や電気洗濯機、テレビなどの電化製品が普及した。
- キ 治安維持法が定められ、人びとの思想に対する弾圧が^{だんあつ}つよめられるようになった。
- ク ファミリーコンピュータが発売され、子どもたちの^{ともだち}友だち関係や遊び方に変化をあたえた。

2 つぎの文を読んで、あとの1から7までの各問いに答えなさい。

ともや君は、夏休みに群馬県に行きました。群馬県の県庁所在地は（ A ）市です。東京から高速道路を利用すれば、一日で県内の各地をまわり、いろいろな観光地を訪ねることができます。群馬県には温泉がたくさんあり、伊香保温泉にはいることもできました。今回の旅行でもっとも印象に残ったのは、富岡製糸場の見学でした。

富岡製糸場は今から140年以上前の1872（明治5）年につくられました。高崎炭田の石炭を燃料として使い、高い煙突から黒いけむりをはきだし、糸とり器械（機械）で300人もの工女さんが働きました。当時としては世界一の大きな製糸工場でした。明治政府は製糸場の指導者として、フランス人のポール・ブリュナという技師をやといました。ポール・ブリュナと政府の役人は工場を建てる^{さいたま}ところをさがし、現在の埼玉県・群馬県・長野県を見て歩いた結果、富岡に決めました。工場の建設には、広い土地や豊富な水が必要ですが、それらも手に入る場所でした。また、生糸をとるために必要な繭の生産も周辺でさかんでした。

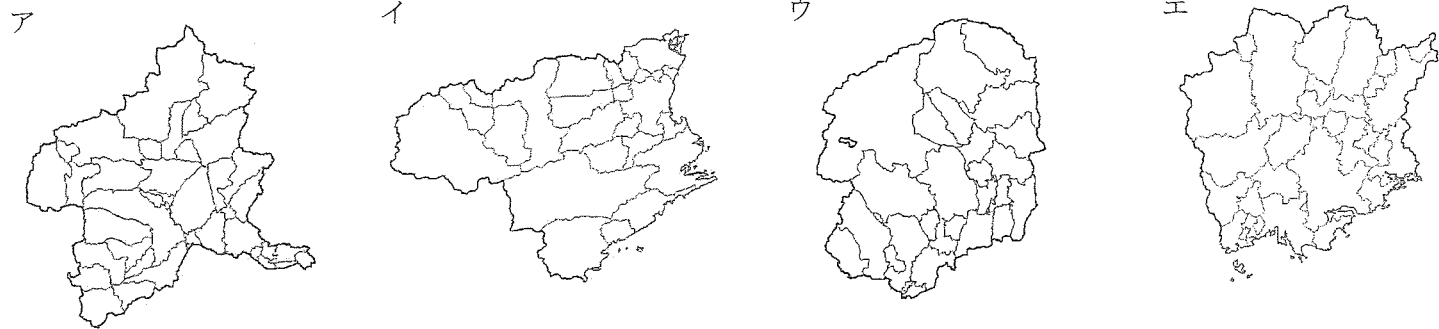
見たこともない大工場を建てるために必要な、大きな土台石・太い柱・レンガ・しっくい・屋根がわらなどの建築材料は、県内各地から集められました。できあがった建物は、石の土台、木の柱、レンガのかべ、かわら屋根などを組み合わせた特色のあるもので、日本人とフランス人が力を合わせて「木骨レンガづくり」の建物が完成しました。

ブリュナは、日本人の工女たちに西洋式の製糸技術を学ばせようとししました。そのため、一度フランスに帰り、フランス人の器械技師と生糸のとり方を教える女教師をやとい、製糸器械・蒸気エンジン・ガラスなどを注文して、日本にもどりました。

日本中の生糸の質を向上させるためには、富岡製糸場で工女が学ぶ必要がありました。政府は工女の募集を全国に呼びかけました。北は北海道から、南は九州まで各地から工女が集まり、本気で新しい製糸技術を学びました。電灯がなかった^{ぼしゅう}ので、工女の働く時間は、夏は長く冬は短くなり、労働時間の平均は一日約8時間となりました。休みは日曜日と休日を含め、年間約76日でした。全国各地から来た工女たちは、いっしょうけんめいに学び、新しい技術を身につけて地元へ帰り、指導者となりました。また富岡製糸場をまねた器械製糸場が全国各地にできて、日本は世界一の生糸生産国となりました。富岡製糸場は、日本の産業や国を発展させるための大きな力になりました。（学びパンフレット「富岡製糸場を世界遺産に!!」2013年発行より）

ともや君は、富岡製糸場の展示や案内によって、日本の近代化について学ぶことができました。当時の日本でもっとも進んだ工場がここにあったことを知りました。ともや君は日本の産業革命に興味をもてたので、そのほかの産業遺産についても調べてみようと思いました。また、現在の群馬県は工業がさかんとなり、北関東工業地域として自動車工業などが発達していることがわかりました。

- 1 群馬県の形として正しいものを、つぎのアからエまでの中から一つ選び、その記号を書きなさい。
また、（ A ）に入れるのに、もっとも適切な都市名を書きなさい。（各県の縮尺は同じではない）



'14	5
中	8

2 東京から（ A ）に行くときに利用する高速道路としてもっとも適したものを、つぎのアからオまでの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

ア 東名自動車道 イ 中央自動車道 ウ 常磐自動車道 エ 関越自動車道 オ 東北自動車道

3 富岡に最初の製糸場がつくられた理由として正しいものを、つぎのアからカまでの中からすべて選び、その記号を書きなさい。

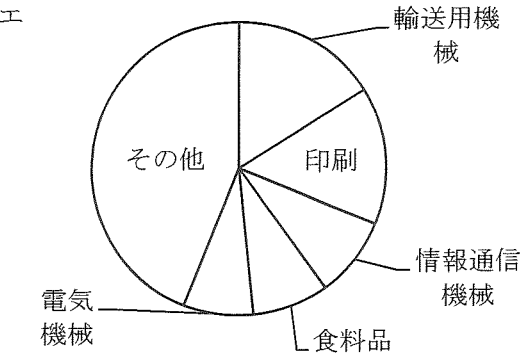
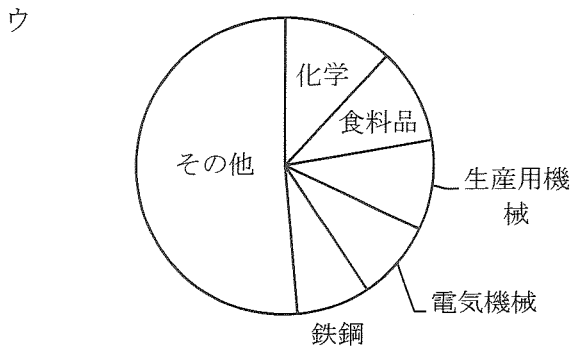
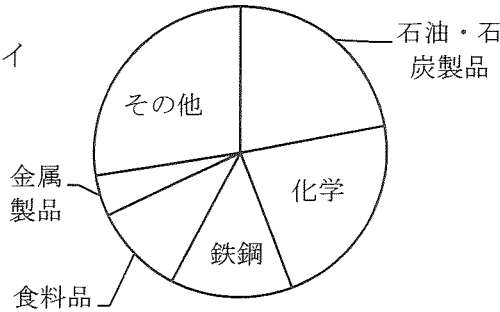
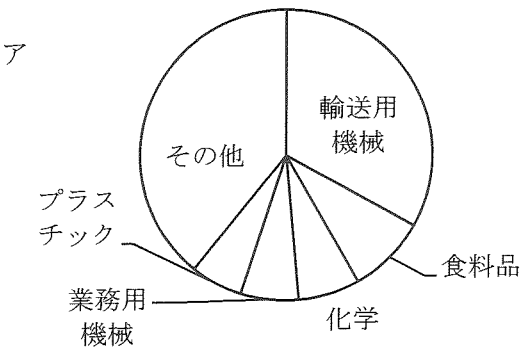
- ア 富岡付近が、原料になる繭が手に入るところだった。
- イ 工場に必要な水がえられるところだった。
- ウ 工場を建設するために必要な広い土地をえることができた。
- エ 富岡から横浜までの鉄道ができており、輸出するのに便利だった。
- オ 蒸気エンジンの燃料になる石炭が近くにあった。
- カ 工場で働く工女たちを周辺からすぐに集めることができた。

4 製糸場を建設するための材料として、外国人につくり方を教わってつくられたと考えられるものを、本文の中から一つあげなさい。

5 富岡製糸場に関連してのべた文として正しくないものを、つぎのアからオまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 高い煙突から出ていた黒いけむりは、燃料として燃やしていた石油のけむりだと考えられる。
- イ 工女たちの労働時間や休みの日数は、明治期としては画期的なものだった。
- ウ 繭から糸を取り出す製糸器械はブリュナの指導のもとで、日本でつくられた。
- エ 富岡製糸場で技術を学んだ工女たちは、その後各地の工場で働く人たちに技術を伝えた。
- オ 富岡製糸場は、はじめは国が経営していたが、やがて民間の会社が経営するようになった。

6 次の円グラフは、関東地方4都県の製造品出荷額の割合を示したものである。群馬県にあたるものを、つぎのアからエまでの中から一つ選び、その記号を書きなさい。[統計は2010年 出典：データでみる県勢2013]



7 現在の日本にある世界遺産の中で、産業遺産にもあたると考えられるものを一つあげなさい。(ひらがなで書いてもよい)

' 14	6
中	社 _____ 8

3 つぎの文を読んで、あとの1から6までの各問いに答えなさい。

劇作家の早坂 暁 ^{はやさかあきら}さんは、世界一の戦艦大和 ^{せんかんやまと}に乗りたい一心で、1945年4月海軍兵学校に入学しました。しかしながら、入学式の際伝達された海軍兵学校校長の訓示は「君たちは戦後の日本のために集められた。戦後の日本のために懸命 ^{けんめい}に勉強しろ」だったそうです。早坂さん達は「日本には不沈戦艦大和 ^{ふちん}があります」と食い下がりましたが、沈まない船は船と ^{しず}はいわない。大和はもう無残に沈んだ」との返答に、人生最大の衝撃 ^{しょうげき}を受けたといいます。戦争が終わり、故郷へ帰る途中 ^{とちゅう}の8月21日、早坂さんは広島 ^{ひろしま}で一夜を明かしていますが、その夜雨がしとしと降り、真っ暗な中で見たのは、何百何千という青い火、死体から出たリンが燃える恐ろしい光景でした。

広島 ^{ながさき}や長崎 ^{げんばく}への原爆投下 ^{おそ}だけではありませんでした。第二次世界大戦後も、核 ^{かく}のもたらす深刻な被害に、日本は幾度も直面してきました。広島や長崎への原爆投下の1年後の1946年7月1日、史上4番目の原爆の爆発が中部太平洋マーシャル諸島 ^{かんしょう}のビキニ環礁でおこされましたが、この水域での1954年3月1日の水爆実験では、マグロ漁船第五福龍丸 ^{ふくりゅうまる}が被ばくしました。この時、ビキニ環礁から180km離れたロンゲラップ島民にも「死の灰 ^{おほ}」が及びました。アメリカとソ連との核兵器開発競争は、世界各地に放射能を降らすこととなりました。

1986年4月26日におこったチェルノブイリ原発事故は、世界に大きな衝撃をあたえました。IAEA（国際原子力機関）が定めた国際原子力事象評価尺度 ^{せつかん}で、「深刻な事故」としてのレベル7に位置づけられるこの原発事故から、改めて核エネルギーの平和的利用の難しさを実感することとなりました。石棺 ^{おほ}と呼ばれるコンクリートで覆われたチェルノブイリ4号炉 ^ろは、現在も密閉 ^{みつぺい}のための補強工事を続けています。

国際原子力事象評価尺度は、原子力発電所や原子力関連施設 ^{しせつ}でおこった事故やトラブルの影響 ^{えいきょう}の深刻さを判断する基準です。レベルは8段階に分かれ、レベル7は最も重大な事故を指します。実は日本では、国際原子力事象評価尺度に従う事象や事故が度々おこっているのです。1995年の高速増殖炉「もんじゅ」でのナトリウム洩れは「逸脱 ^{いつだつ}」と評価されレベル1、1997年東海村の再処理施設火災爆発は「重大な異常事象」としてレベル3、1999年の東海村JCO臨界事故は「所外への大きなリスク（危険）を伴 ^{ともな}わない事故」としてレベル4、2011年東日本大震災による女川原発2号機の浸水 ^{おながわ}は「異常事象」としてレベル2、そして福島第1原子力発電所事故は、チェルノブイリ事故 ^{ひつてき}に匹敵する「深刻な事故」となりました。2013年にも、東海村原子力機構での放射性物質洩れで30人が被ばくする事故がおこっています。福島第1原発の貯蔵タンクなどからの汚染水洩れは深刻で、レベル3とされています。福島第1原発事故では1号機から4号機まで、実に4基の施設が深刻な事態となっているのはよく知られている事実です。しかも福島第1原発には、その他にも5号機と6号機の2基の原発が存在しています。もし福島第1原発 ^{しゅうしゅう}が収拾 ^{おちい}のつかない事態に陥れば、近くには福島第2原発もあり、それらの原子力施設の維持 ^{いじ}が困難となり、日本列島のかなりの部分を放棄 ^{ほうき}することになるかもしれません。だから、福島第1原発の事故の収束 ^{はいろ}と廃炉への作業はとても重要な課題となっているのです。

30年以上も前になりますが、1979年、アメリカのスリーマイル島で原発事故がおきました。スリーマイル島原発2号機で、原子炉の過熱を抑える冷却水の給水ポンプの故障が生じ、いくつかの人為的ミスが重なったために、原子炉が空焚き状態となり、炉心溶融 ^{ようゆう}つまり核燃料棒 ^とが溶け落ちるメルトダウンが生じたのです。福島第1原発でも冷却水を送る電源が断たれ、原子炉内部で空焚き状態が生じ、メルトダウンがおこりました。もともと、福島第1原発事故 ^{ひかく}と比較すると、スリーマイル島原発事故は、水素爆発による建屋の崩落 ^{ほうらく}や格納容器にまで達する炉心溶融もなく、メルトダウンは原子炉内部に留 ^{とど}まるものでした。スリーマイル島原発事故は重大な事故ではありましたが、国際原子力事象評価尺度としては、「深刻な事故」、「大事故」に次ぐ、「所外へのリスク（危険）を伴う事故」として評価されています。このスリーマイル島原発2号機の廃炉への作業は、1980年からはじまり、原発を覆う建屋内の放射能の除去に時間がかかったため、原子炉内の燃料の取り出しは事故6年後にはじまり、すべての燃料を取り出したのは事故から11年後のことでした。事故の処理はそれ

' 14	社	7
中		8

で終わったわけではありません。その後原子炉の放射能汚染除去がなされ、汚染の除去が確認できたのは1993年でした。それ以降現在は監視中^{かんし}で、1号機とともに2034年に廃炉を完了^{かんりょう}させる予定となっています。福島第1原発廃炉への作業には、こうしたスリーマイル島原発の廃炉体験が生かされていくことが期待されています。福島第1原発では、建屋内燃料プールに保存された燃料棒の取り出しが、廃炉へ向けての最初の大きな課題となっています。

スリーマイル島原発2号機内で回収された核燃料は、研究用サンプルとして日本でも保存されていますが、廃炉の過程で、原発の使用済み核燃料や廃炉にともなう核廃棄物をどのように保管していくのかは重大な問題となってきました。日本には、使用済み核燃料を再処理したプルトニウムが44トン保管されています。これは長崎に落とされた原爆の5千発分以上に相当します。アメリカが軍用に生産したプルトニウムの総量は100トンとされますが、今後10年間で日本のプルトニウムの保有量も100トンに達するだろうと試算されています。その上に廃炉にともなう大量の核のゴミが排出^{はいしゅつ}され、その処理に直面しなければならぬのです。また日本はIAEAの保障措置国でもあります。保障措置^{ほしょうそち}というのは、核拡散つまり核兵器の保有が広がらないようにするために、原子力の開発がIAEAの監視下に置かれることをいいます。日本には250か所以上の原子力関係の査察対象施設があり、20名以上のIAEAの査察官が常駐^{じょうちゅう}しています。

1984年、国内の原発施設が攻撃^{こうげき}を受けた場合、どのような事態がおこるのかについて、外務省は研究をおこないました。1981年にイスラエルがイラクの研究用原子炉施設を爆撃した事件を受けての研究でしたが、「原子炉格納容器が大型爆弾^{おおおがたばくだん}で爆撃され、全電源及び冷却機能を喪失^{そうしつ}した」場合の被害想定では、最大で1万8000人の急性死亡、住めなくなる地域は周囲30キロ圏内^{けんない}、最大で87キロ圏内にもなるだろうとの結果が示されたのです。東日本大震災による原発事故と同じように、冷却機能を維持するための全電源が失われる事故は、ミサイルなどの攻撃によっても生じるのです。

平和的利用を目指しても、国際政治の展開^{はかい}しだいによっては、開発された核エネルギーは破壊^{はつき}的な力を発揮することになります。また政府の姿勢によっては、保有している核エネルギーは核兵器にも転用されてしまうのです。福島第1原発事故は、第二次世界大戦の敗北につぐ第二の敗戦といってもよいかもしれません。その意味で福島原発事故後を生きていくというのは、新たな戦後を生きていくのと同じ意味を持っています。日本国憲法をつくり、憲法の基本原理として、(A)に基づいて国会の代表を選び、平和主義による外交政策の下、基本的人権の尊重を目指し、私たちは第二次世界大戦後の世界を歩みはじめました。今、それと同じ思いを持って歩む努力が必要とされています。

1 広島や長崎への原爆投下に関連してのべた文として正しいものを、つぎのアからオまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。

- ア ソ連が対日参戦した8月8日、長崎へ原爆が落とされた。
- イ 広島への原爆投下により、投下から数年以内で20万人以上がなくなった。
- ウ ノーベル平和賞を受賞したアメリカの大統領クリントンは、在職中広島と長崎を訪れた。
- エ 日本では非核平和都市宣言をおこなっている自治体が数多くある。
- オ 長崎へ投下された原爆は、ユネスコの世界遺産に登録された浦上天主堂^{うらかみてんしゅどう}の上空で爆発した。

2 核兵器に関連してのべた文として正しくないものを、つぎのアからオまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 第二次世界大戦終結直後に、日本政府は「非核三原則」を国の政策として宣言した。
- イ 1946年7月の中部太平洋マーシャル諸島のビキニ環礁での原爆実験は、第二次世界大戦後最初の核実験となった。
- ウ 核兵器の保有国が広がらないように、IAEAは日本の核開発とその関連施設に対し、査察をおこなっている。
- エ 世界には全世界の人々を絶滅^{ぜつめつ}させるに充分^{じゅうぶん}な核兵器が存在する。
- オ 核兵器開発のための核実験は、すべての地域やすべての方法での実施が国連によって禁止されている。

'14 中	社
----------	---

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

解 答 用 紙

1

1	
2	1番目3番目5番目
3	
4	2番目4番目
5	
6	
7	①②③④

評 点	
--------	--

2

1	記号都市名
2	
3	
4	
5	
6	
7	

3

1	
2	
3	
4	①②③④⑤
5	
6	